

(参考)医療機関のコスト調査分科会におけるこれまでの調査研究の実施状況

本分科会は、中央社会保険医療協議会・診療報酬基本問題小委員会の付託を受け、医療機関のコストや機能等を適切に反映した総合的な評価の観点から、医療機関のコストに関する調査研究の現状あるいは医療機関のコストに関する諸問題や個別のコストに関する問題をテーマとした審議を行い、今後の医療機関の運営や施設に関するコスト等の調査の必要性及び方向性などについて、平成15年度から検討を進めてきた。

調査項目	概要	実施時期
医療機関の部門別収支に関する調査研究	病院の診療科別経営実態を捉えるため、診療科別収支計算方法を開発することとし、開発された診療科別収支計算方法を活用し、診療科別経営状態の把握を行うことにより、診療報酬改定に当たっての政策立案に資する基礎資料を整備するもの	平成15年度～
診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する調査研究	DPC別コストデータからコストを把握し、将来の診療報酬制度の設計に役立つ基礎データを作り、今後のコスト計算の環境整備を行うもの	平成16～18年度
入院時食事療養費に関するコスト調査	病院における入院時食事療養費に関するコスト等の実態を把握し、今後の入院時食事療養費に係る単価等の在り方に関する調査等に向けた基礎資料を得るもの	平成16年度
訪問看護ステーションに係るコスト調査	・訪問看護ステーションの施設運営に係るコスト及び医療ニーズの高い重症者の訪問看護に係るコストの実態を把握し、医療保険、介護保険の機能分担の在り方と在宅療養を推進するための基礎資料を得るもの ・訪問看護ステーションにおける利用者が使用する頻度が高い衛生材料・医療器材等の供給状況及びそれらに関連する課題等について検討するための基礎資料を得るもの	平成16年度
薬局コスト調査	保険薬局の施設運営に係るコスト及び調剤コストの実態を把握し、調剤技術料の在り方について検討するための基礎資料を得るもの	平成16年度
医療安全に関するコスト調査	医療安全に関するコストの実態を把握し、診療報酬体系における評価の在り方について検討するための基礎資料を作成するもの	平成17～18年度
医療のIT化に係るコスト調査	医療機関等のIT化に伴うコストの実態を把握し、診療報酬体系における評価の在り方について検討するための基礎資料を作成するもの	平成17～18年度